

事業番号	15 03 01	事業改善シート(2年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	高等学校学びの支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課	
		実施期間	S27 ~	E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造力を育む教育の推進			2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		
	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の大きな社会変動による先行きの不透明な時代を生き抜くためには、自ら問題を発見し、答えを生み出し、新たな価値を創造していくための資質・能力が必要であるとの背景のもと、学習指導要領改訂、高大接続改革により、高等学校教育の転換が求められている。また、全国的に少子化が進行しており、長野県においても同様の傾向が見られ、今後も長期的に子供の減少は続く見通しである。 授業や日常生活に支障のある帰国子女や外国籍の要支援生徒に対しては、専門性の高い知識を有した外部人材等による適切な支援が必要とされている。 	2年度 要求額	4,885,117 千円
		職員数	17.24 人

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 長野県の高校教育として多様な学びの場と学びの仕組みを用意し、すべての高校が、これからの時代に必要とされる新たな学びに転換することによって、すべての生徒が自らの夢を見つけ、夢に挑戦する学びの実現を目指す。また、新たな学びを支える環境づくりを推進し、各校の規模や特色を生かして、活力の維持と学びの質の向上を図る。 要支援生徒が在籍する高等学校において、校内相談、支援体制を構築・拡充し、授業や日常生活へのより速やかな適応を図る。 <p>(主な実施内容:高校改革 ~夢に挑戦する学び~ の推進、施設・設備等整備、特色学科の設置運営、要支援生徒の学びの支援など)</p>
------	--

事業	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	2年度		
										目標値	成果	達成状況
予算額	前年度繰越	0	611,922									
	当初予算	986,171	2,253,561	4,885,117								
	補正予算	656,981	116,132									
	合計(A)	1,643,152	2,981,615	4,885,117	0							
コスト	一般財源	696,012	873,815	1,034,446								
	県債	917,000	2,030,000	3,846,000								
	国庫支出金	30,137	77,596	4,492								
	その他	3	204	179	0							
決算額(B)	993,019											
概算人件費	職員数(人)	15.00	17.24	17.24								
	概算人件費(C)	121,530	139,678	139,678	0							
	概算事業費(B(A)+C)	1,114,549	3,121,293	5,024,795	0							
成果指標 設定理由	<ul style="list-style-type: none"> ①各校の現状と要望を把握しながら支援員の配置を行い、各校に在籍する日本語が不自由な外国籍生徒及び帰国生徒が安心して高校生活を送ることができるように、コミュニケーション力の向上や基礎学力の定着・生活相談などを支援する必要があるため、対象生徒の満足度を設定。 ②空調設備の設置等を行うことにより、教育環境の向上を図る必要があるため、整備校数を設定。 ③生徒が快適に学校生活を過ごすことができるようにするためトイレ洋式化率を設定。 ④定時制及び通信制で学ぶ生徒に対して、適切な学習環境を提供するため、教科書補助等による修学支援を行う必要があるため、申請者への支給実績率を設定。 											

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	帰国子女及び外国籍生徒等の生活を支援するため、関係校に支援員を配置(延べ1,030時間)	0.04	3,106	3,121	
2	県立高校学習環境改善事業	生徒が快適に学校生活を過ごすことができるようトイレ設備274基を洋式化	0.50	179,000	299,944	
3	県立高校空調設備緊急整備事業	夏期の高温化の中で、生徒の生命・安全を守るため、57校に空調設備を整備	3.00	1,219,749	3,783,329	
4	定時制課程運営費	消耗品の購入及び設備整備 2校、教科書購入費補助16校	0.64	14,136	4,475	
5	通信教育運営費	通信制生徒子弟等託児所保育士の配置 2校分、4名分教科書購入費補助2校	0.12	1,521	1,416	
6	高等学校理科教育設備・産業教育設備整備事業費	<ul style="list-style-type: none"> 理科教育設備整備、老朽設備の更新3品目(3校) 産業教育設備修繕、老朽設備の更新14品目(10校)、電子計算組織等のリース・運営・維持 	1.00	270,649	348,539	

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度		
					(要求)	(予算案)	
7	特色ある学科設置事業費	特色学科の設置・運営、県立高校「未来の学校」実践校による研究・実践	8.44	136,433	184,085		
8	初度調弁整備事業費	令和2年度においては該当事業なし	1.00	6,191	0		
9	高等学校施設整備事業費	老朽校舎改築等 4校、非構造部材耐震点検	2.50	422,776	260,208		
10	高等学校再編施設整備事業費	令和2年度においては該当事業なし	0.00	0	0		
11	地方創生のモデルとなる新しい高校づくり推進事業費	平成30年度において事業終了	0.00	0	0		
12	学びと働きを連携させた信州創生のための新たな人材育成モデル事業費	平成30年度において事業終了	0.00	0	0		
			合計	17.24	2,253,561	4,885,117	0

事業改善シート附表

■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	高等学校学びの支援事業費				部局	教育委員会事務局		課・室		高校教育課	
		15 03 01	細事業名	項目	実施方法		2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施状況	2年度		2年度
30年度	元年度					要求				当初	補正	決算
細事業No	細事業名	項目	実施方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施状況	当初(千円)	元年度(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)
1	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	直接	生活支援相談員配置 24校 生活支援相談員配数 30名 生活支援相談員等従事時間数 1,030時間			3,095	3,106	3,121			
2	経常運営費	県立高校学習環境改善事業	直接	トイレ設備274基を洋式化			25,500	179,000	299,944			
3	経常運営費	県立高校空調設備緊急整備事業	直接	夏期の高温化の中で、生徒の生命・安全を守るため、57校に空調設備を整備			0	1,219,749	3,783,329			
4	定時制課程運営費	特別支援教育支援員配置事業	委託	令和2年度において特別支援教育課に事業移管			9,464	9,685	0			
4	定時制課程運営費	消耗品費、備品購入費	直接	定時制課程運営にかかる消耗品の購入及び設備整備 2校			626	441	695			
4	定時制課程運営費	定時制課程教科書購入費補助事業	直接	夜間定時制課程に修学している生徒を支援するため、対象となる生徒に対し、教科書購入費を補助する。 16校			4,366	4,010	3,780			
5	通信教育運営費	通信制生徒子弟託児事業	直接	保育士の配置 2校分、4名分			829	815	801			
5	通信教育運営費	管理経費等	直接	通信教育運営にかかる消耗品の購入及び郵便料等			0	0	0			
5	通信教育運営費	通信制課程教科書購入費補助事業	直接	通信制課程に在籍する生徒のうち、一定の要件を満たす生徒へ教科書等購入費を補助する。 2校			760	706	615			
6	高等学校理科教育設備・産業教育設備整備事業費	理科教育設備整備	直接	整備率向上のための設備整備、老朽化した設備の更新3品目（3校）			11,568	14,411	10,222			
6	高等学校理科教育設備・産業教育設備整備事業費	産業教育設備整備	直接	設備の整備のための修繕、老朽化した設備の更新14品目（10校）、電子計算組織等のリース・運営・維			258,839	256,238	338,317			
7	特色ある学科設置事業費	特色学科設置	直接	外部講師謝金、費用弁償、運営システムリース、外部実習委託			129,833	134,699	136,505			
7	特色ある学科設置事業費	高等学校再編に伴う準備・運営費等	直接	県立高校「未来の学校」実践校による研究・実践			1,968	1,734	47,580			
8	初度調弁整備事業費	高等学校再編施設整備に伴う初度調弁整備	直接	令和2年度においては該当事業なし			567	0	0			
8	初度調弁整備事業費	校舎等老朽改築に伴う初度調弁整備	直接	令和2年度においては該当事業なし			344	6,191	0			
9	高等学校施設整備事業費	老朽校舎改築等	直接	老朽校舎改築等 4校、非構造部材耐震点検			278,290	422,772	260,204			

事業番号	事業名	高等学校学びの支援事業費				部局	教育委員会事務局		課・室	高校教育課		
15 03 01												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施 状況	30年度	元年度	2年度			
							当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
9	高等学校施設整備事業費	体育施設改築	直接	令和2年度においては該当事業なし			0	0	0			
9	高等学校施設整備事業費	県立学校施設整備基金積立	直接	利息積立			9,667	4	4			
10	高等学校再編施設整備事業費	再編統合校施設整備	直接	令和2年度においては該当事業なし			204,612	0	0			
11	地方創生のモデルとなる新しい高校づくり推進事業費	白馬高等学校国際観光科設置	直接	平成30年度において事業終了			6,987	0	0			
12	学びと働きを連携させた信州創生のための新たな人材育成モデル事業費	成長産業・基幹産業における人材育成地域の可能性を再発見する郷土人材育成	直接	平成30年度において事業終了			38,856	0	0			
合 計							986,171	2,253,561	4,885,117	0	0	0